デトロイト, 米国

デトロイト美術館: 名作

デトロイト美術館から、主にヨーロッパとアメリカの絵画に、リベラの壁画《デトロイトの産業》の北壁を加えた二十作品。

AI翻訳を使用



デトロイト美術館で最もよく知られる作品の一つが、この美術館のために描かれたディエゴ・リベラの壁画《デトロイトの産業》です。しかし、所蔵品は幅広い分野に及びます。今回選んだ二十作品には、カラヴァッジョ、プッサン、ヨルダーンスによる聖書主題の作品、フュースリの《悪夢》、そして帰属をめぐる経緯の異なる聖ヒエロニムスの板絵二点が含まれています。チャーチとビアスタットの風景画、ココシュカが描いたドレスデン近郊のエルベ川の眺め、マティスの《窓》のほか、ベーコン、ブルジョワ、シャーンによる、より近年の作品もあります。一部の作品は展示されていない場合や、貸出中の場合があります。

Artlineが、美術館とは独立して、記録で確認できる所蔵品からこれらの作品を選びました。個々の作品は貸出中、または非展示の場合があります。作者の帰属と制作年代については、リンク先の記録にある留保をそのまま反映しています。

アートラインでこのセレクションをご覧ください

選定された作品を、同時代の書籍や出来事と並べてご覧いただけるほか、アーティストの生きた時代を比較することも可能です。ここで紹介する書籍や出来事は、あくまで背景情報を示すものであり、直接的な影響の証拠ではありません。制作年代が特定されていない作品も、本ガイドに含まれています。

文脈の中の芸術作品　誰がいつ生きたのか?

artlines.org/guides/detroit-institute-arts

作品一覧・20

1. The Nightmare
   Henry Fuseli · 1781
2. Detroit Industry: North Wall
   Diego Rivera · 1932–1933
3. Nocturne in Black and Gold: The Falling Rocket
   James Abbott McNeill Whistler · 1875
4. Martha and Mary Magdalene
   Caravaggio · 1598
5. The Window
   Henri Matisse · 1916
6. Cotopaxi
   Frederic Edwin Church · 1862
7. Saint Jerome in His Study
   Jan van Eyck · 1435年頃
8. Saint Jerome in the Desert
   Rogier van der Weyden · 1450–1465
9. McSorley's Bar
   John Sloan · 1912
10. Love Flight of a Pink Candy Heart
    Florine Stettheimer · 1930
11. Bookshop: Hebrew Books, Holy Day Books
    Ben Shahn · 1953
12. Study for Crouching Nude
    Francis Bacon · 1952
13. View of the Outskirts of Paris
    Henri Rousseau · 1896
14. The Appeal (Two Women and a Man)
    Titian · 16世紀初頭～半ば
15. The Holy Family
    Nicolas Poussin · 1641
16. The Blind Leading the Blind
    Louise Bourgeois · 1949
17. The Elbe near Dresden
    Oskar Kokoschka · 1921
18. The Wolf River, Kansas
    Albert Bierstadt · 1859
19. Girl with a Mandolin
    Giovanni Battista Tiepolo · 1758-1760
20. Job
    Jacob Jordaens · 1620年頃

01 / 20

The Nightmare

Henry Fuseli

1781 · Detroit Institute of Arts



Henry Fuseli. The Nightmare. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

女性がベッドに横たわり、眠っています。胸の上には奇妙な生き物が座り、その背後では馬の頭が暗闇から現れています。フュースリは、一つひとつの要素を明瞭に描きながら、場面全体をありえないものにしています。眠る女性は気づいていませんが、彼女の悪夢は室内で実体を持ち、私たちはそれをまっすぐに見つめています。

作品情報の出典 · 作品を開く

02 / 20

Detroit Industry: North Wall

Diego Rivera

1932–1933 · Detroit Institute of Arts



Diego Rivera. Detroit Industry, North Wall. Image: WikiArt. Copyright protected (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Copyright protected (WikiArt label)

リベラは、部屋全体を取り囲む連作フレスコ画の一部として、この壁を描きました。北壁に描かれるのは工場の作業現場です。労働者たちはそれぞれ特定の作業に取り組み、身体と配管が画面を横切って反復され、個々の動作が一つの生産システムに組み込まれています。ここでは大きさが重要です。複製図版でも各人物が何をしているかはわかりますが、産業が部屋を満たす感覚、つまり建築空間全体にわたって組織された集団労働の記述へと壁画が変わる、その効果までは伝えられません。

作品情報の出典 · 作品を開く

03 / 20

Nocturne in Black and Gold: The Falling Rocket

James Abbott McNeill Whistler

1875 · Detroit Institute of Arts



James Abbott McNeill Whistler. Nocturne in Black and Gold – the Falling Rocket. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

金色の筆触が暗闇の中を落ちていきます。わずかな絵の具の点が水面や人影、遠近を示唆しますが、ホイッスラーは、それとわかる最低限だけを描いています。花火はかすかに姿をとどめるばかりで、輪郭を描かれるのではなく、光と色の点へと散らばっています。この絵は、対象の描写よりも、色彩、明暗の調子、雰囲気によって成り立っています。

作品情報の出典 · 作品を開く

04 / 20

Martha and Mary Magdalene

Caravaggio

1598 · キャンバスに油彩 · Detroit Institute of Arts



Martha and Mary Magdalene. WikiArt; Caravaggio. Proportional resizing and JPEG compression; source frame preserved. · Public domain

二人の女性の会話に、物としての鏡が加わっています。それは主張を伝える手段であると同時に、具体的な存在でもあります。鏡は手に取り、向きを変えて示せる物なのです。カラヴァッジョは、マルタとマグダラのマリアの出会い全体を、このやり取りに凝縮しています。二人は近接して描かれ、その周囲にほかの情景はありません。一方が語り、もう一方の手は自身の身体に注意を向けさせています。主題は宗教的ですが、私たちが目にするのは、実際に像を映す面を使いながら交わされる、外見をめぐる会話です。

作品情報の出典 · 作品を開く

05 / 20

The Window

Henri Matisse

1916 · キャンバスに油彩 · Detroit Institute of Arts



Henri Matisse. The Window. WikiArt source label: Public domain. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/henri-matisse/the-window-1916 · Public domain (WikiArt source label)

窓がキャンバスを青い室内と緑の屋外に分けていますが、マティスはその区分を徹底して平面化し、内と外を隣り合う色面にしています。テーブル、椅子、花はそれとわかる姿を保ちながら、その輪郭は絵の具の領域を隔てる境界としても働いています。この絵は、空間へと開く窓であると同時に、色彩の平面的な配置でもあるという二重の性質を、見える形で保っています。

作品情報の出典 · 作品を開く

06 / 20

Cotopaxi

Frederic Edwin Church

1862 · Detroit Institute of Arts



Frederic Edwin Church. Cotopaxi (Ecuador). Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

火山から煙が立ち上り、空へと広がって、風景全体を覆う光を赤く染めています。前景は細部まで丁寧に描かれ、その小さな事物が、噴火の規模を測る目安となっています。しかし地平は不安定で、空気そのものが噴火によって変わっています。この絵に劇的な力を与えているのは距離です。私たちは場面全体を見渡せるほど遠くにいて、何かをするには遠すぎるのです。

作品情報の出典 · 作品を開く

07 / 20

Saint Jerome in His Study

Jan van Eyck

1435年頃 · オーク材パネル上のリネン紙に油彩 · Detroit Institute of Arts



Jan van Eyck. St. Jerome in his Study. WikiArt source label: Public domain. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/jan-van-eyck/st-jerome-in-his-study-1432 · Public domain (WikiArt source label)

高さ約二十センチメートルのこの小さな板絵には、本や器具が所狭しと置かれた部屋で仕事をするヒエロニムスが描かれ、足元には彼の伝説に登場するライオンがいます。オーク材に貼ったリネン紙に油彩で描かれています。デトロイト美術館は現在、ヤン・ファン・エイクの作とし、制作年代を1435年頃としていますが、作者の帰属は長年の間に変わってきました。誰の手によるにせよ、じっくり見るほど発見のある作品です。どの物も明確に描き分けられ、空間は圧縮されながらも、全体として矛盾なく成り立っています。

作品情報の出典 · 作品を開く

08 / 20

Saint Jerome in the Desert

Rogier van der Weyden

1450–1465 · オーク材パネルに油彩 · Detroit Institute of Arts



Saint Jerome and the Lion. WikiArt; Rogier van der Weyden. Proportional resizing and JPEG compression; source frame preserved. · Public domain

もう一方のヒエロニムスの板絵では、聖人は屋外にいて、ライオンの足を手当てしています。角張った岩が二者を囲むように迫り、荒野でありながら室内のような閉ざされた感覚を生んでいます。美術館はこれをロヒール・ファン・デル・ウェイデンの工房の作としています。つまり彼の制作活動の範囲に位置づけられるものの、必ずしも本人の手によるとは限りません。書斎と荒野という、この二点のヒエロニムスの板絵を比べると、同じ主題への取り組み方が画家によっていかに異なるか、また作者の帰属をめぐる経緯がいかに別々の道をたどりうるかがわかります。

作品情報の出典 · 作品を開く

09 / 20

McSorley's Bar

John Sloan

1912 · Detroit Institute of Arts



John Sloan. McSorley's Bar. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

男たちがカウンターに立ち、もたれかかっています。壁には絵や備品がひしめき、日々使われる部屋に物が積み重なっています。暗い室内では、白い服を着た働き手が目を引きます。1912年のこの絵には、出来事の中心も主人公もいません。物語によってではなく、店に入った人がいつもどこに立つかという習慣によって形づくられた場所の記録です。

作品情報の出典 · 作品を開く

10 / 20

Love Flight of a Pink Candy Heart

Florine Stettheimer

1930 · Detroit Institute of Arts



Florine Stettheimer. Love Flight of a Pink Candy Heart. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

黄色い地に、人物やピンクのハート形、鮮やかな標識、小さな出来事が散りばめられています。それぞれの大きさは、実際の寸法ではなく、絵の中で果たす役割に応じて決められています。ステットハイマーの絵は、一貫した縮尺を持つ統一的な空間をつくっていません。むしろ、同時に起こる一連の出来事として読めるもので、平面的かつ装飾的で、あえてまとまりきらないままにされています。題名は飛行を予告しますが、ここには一つの方向を示すものはありません。

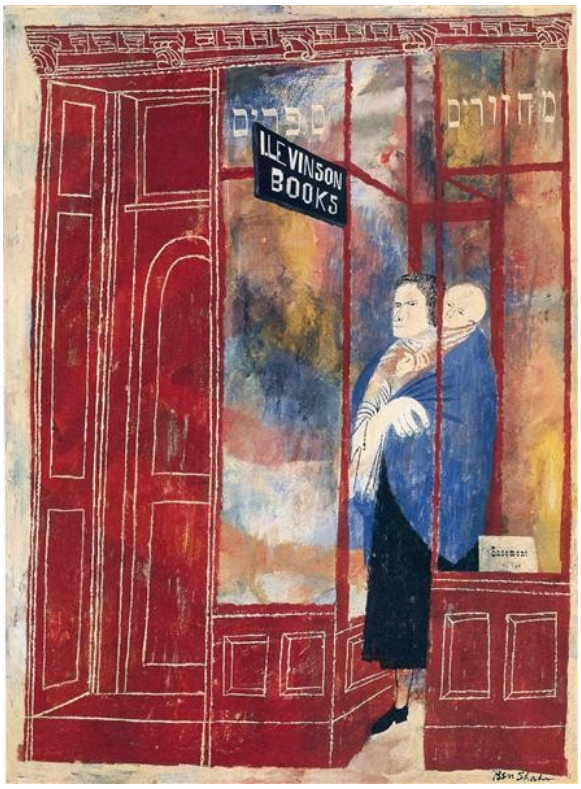
作品情報の出典 · 作品を開く

11 / 20

Bookshop: Hebrew Books, Holy Day Books

Ben Shahn

1953 · Detroit Institute of Arts



Ben Shahn. Bookshop: Hebrew Books, Holy Day Books. Image: WikiArt. Copyright protected (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Copyright protected (WikiArt label)

まず目に入るのは、店に明瞭な文字で掲げられた「ヘブライ語の本、聖日の本」という言葉です。シャーンはこの看板を使い、入口にいる人物から、誰がそこにいるのか、いつのことなのかがわかるより先に、どのような店かを示しています。細い線、赤い入口、正確な文字の形。そのすべてが、ここを固有の場所として際立たせています。売る品物と店先の文字によって性格づけられた、小さな専門店なのです。

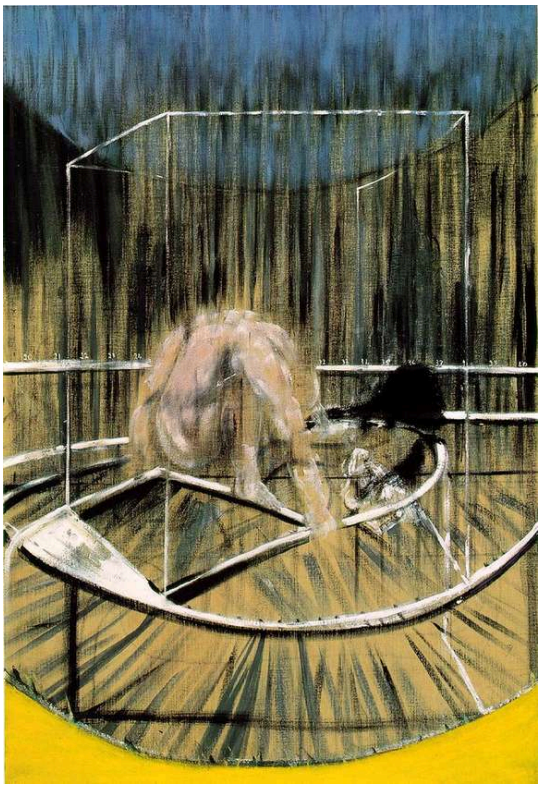
作品情報の出典 · 作品を開く

12 / 20

Study for Crouching Nude

Francis Bacon

1952 · キャンバスに油彩 · Detroit Institute of Arts



Francis Bacon. Study for Crouching Nude. WikiArt source label: Francis Bacon Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/francis-bacon/study-for-crouching-nude-1952 · Francis Bacon Fair Use (WikiArt source label)

ベーコンは、うずくまる身体の周囲に幾何学的な檻を描きながら、人物そのものは不安定で、半ば溶けたような姿のままにしています。囲いは明瞭ですが、身体の構造はそうではありません。暗い背景には、縦の筋が下へと走っています。題名はこれが習作であると告げ、暫定的なものを思わせますが、閉じ込められた感覚は意図的につくられています。構造物は身体にほとんど余地を残さず、その姿勢は格子がなくても窮屈に見えます。

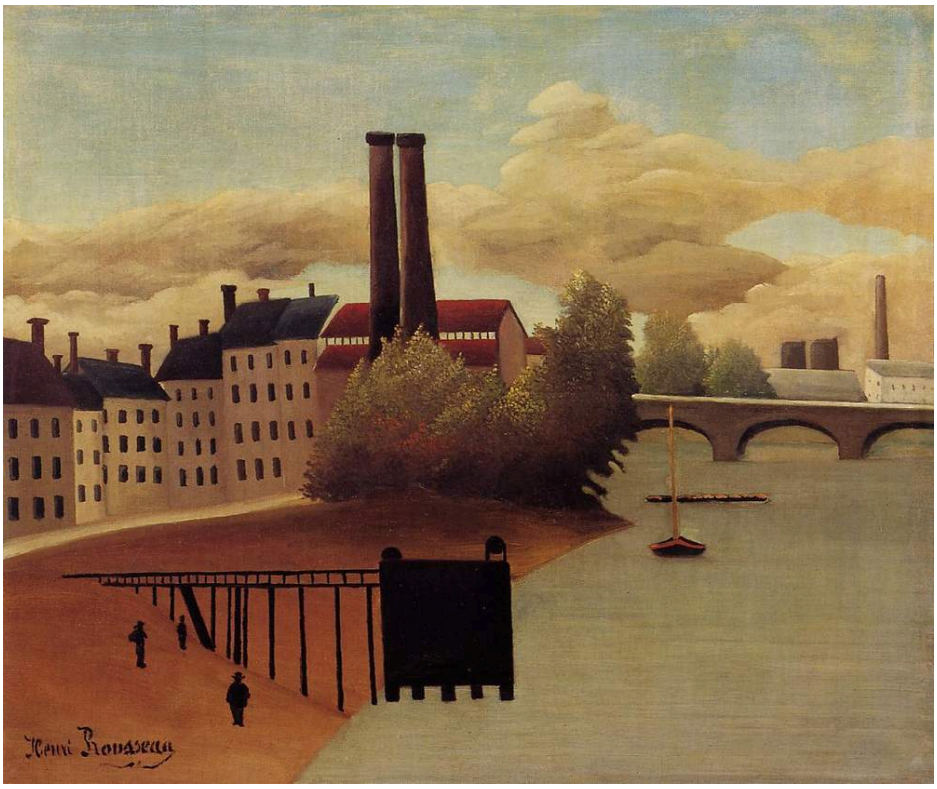
作品情報の出典 · 作品を開く

13 / 20

View of the Outskirts of Paris

Henri Rousseau

1896 · キャンバスに油彩 · Detroit Institute of Arts



Henri Rousseau. View of the Outskirts of Paris. WikiArt source label: Public domain. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/henri-rousseau/view-of-the-outskirts-of-paris-1896 · Public domain (WikiArt source label)

ルソーが川岸から描いたこの風景では、対岸の工場と煙突が、明瞭に分かれた形として示されています。産業は労働としてではなく、建築として現れています。働く人はおらず、建物の内部で何が行われているかを示すものもありません。この絵は不思議なほど静かです。1896年のパリの周縁を記録しながら、生産活動は、外から見た建造物の形としてだけ姿を現しています。

作品情報の出典 · 作品を開く

14 / 20

The Appeal (Two Women and a Man)

Titian

16世紀初頭～半ば · Detroit Institute of Arts



Two women and a man (Trio). WikiArt; Giorgione. Proportional resizing and JPEG compression; source frame preserved. · Public domain

三人の人物が近くに集まり、手や視線で結びついています。しかし、三人の間で何が起きているのかは明確な物語にまとまらず、題名も作者の帰属も時とともに変わってきました。美術館は現在、十六世紀前半から半ばに制作されたティツィアーノの《訴え》として登録しています。この絵は自らを説明しないまま見る者を引きつけます。そのことが、作品の正体が定まらないままでいる理由なのかもしれません。

作品情報の出典 · 作品を開く

15 / 20

The Holy Family

Nicolas Poussin

1641 · Detroit Institute of Arts



Nicolas Poussin. The Holy Family. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

マリアは揺りかごへとかがみ、ヨセフはさらに後ろに立っています。プッサンは、しっかりと構成された建築空間の中で、この近さの違いを測るように描いています。布のひだ、背の高い開口部、部屋の構造は、いずれも明確です。空間は注意深く整理されていますが、その細やかな配慮自体が、中心にある小さな家庭の営みに向けられています。建築と親密さが、均衡を保っています。

作品情報の出典 · 作品を開く

16 / 20

The Blind Leading the Blind

Louise Bourgeois

1949 · Detroit Institute of Arts



Louise Bourgeois. The Blind Leading the Blind. Image: WikiArt. Copyright protected (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Copyright protected (WikiArt label)

横棒でつながれたピンク色の支柱が並び、それぞれが下に向かって細くなっています。題名は人々を指していますが、ブルジョワは頭も個別の身体も与えていません。目に見えるのは、抽象的で不安定な、反復される要素です。それらは、構造全体を支えられそうにない尖った先端へと細まっています。不安定さが形そのものに組み込まれ、集まり全体が一つの弱点を共有しています。

作品情報の出典 · 作品を開く

17 / 20

The Elbe near Dresden

Oskar Kokoschka

1921 · Detroit Institute of Arts



Oskar Kokoschka. The Elbe Near Dresden. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

ドレスデン近郊のエルベ川を描いたこの風景では、教会の塔も町も見分けられますが、ココシュカの描き方は眺め全体を不安定にしています。青い水、両岸に沿う赤と緑の帯、その同じ激しい動きが空へと続きます。建物も静止してはいません。画面とともに動き、同じくざわめく色彩の一部となっています。ココシュカが1921年に描いたこの場面は、全体が揺らいで見えます。

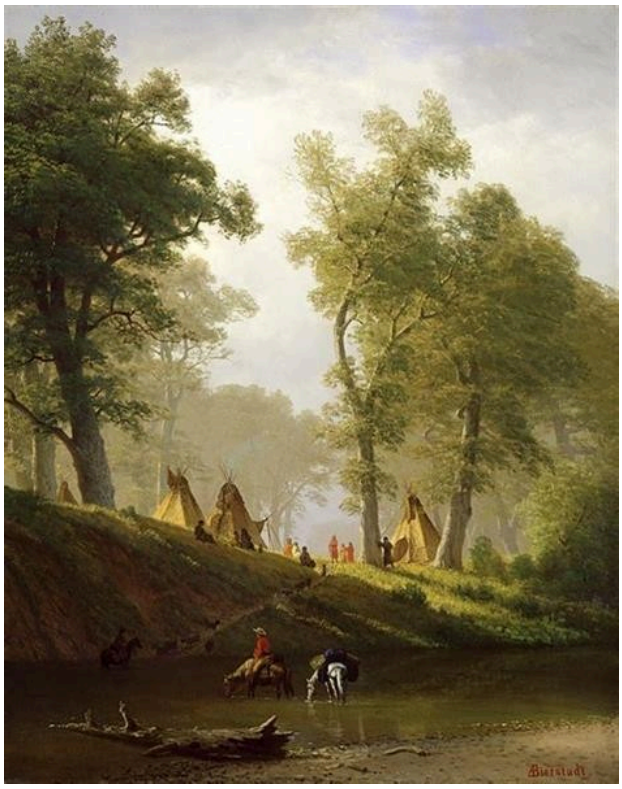
作品情報の出典 · 作品を開く

18 / 20

The Wolf River, Kansas

Albert Bierstadt

1859 · Detroit Institute of Arts



Albert Bierstadt. The Wolf River, Kansas. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

開けた場所にテントと人影が見えます。十分に離れた視点から描かれているため、人々は高い木々の下に広がる、大きな明暗の模様の一部となっています。この絵の制作年は1859年とされています。野営地に人が暮らしていることは明らかですが、人物は小さく遠すぎて、そこで暮らす人々について多くを伝えてはくれません。大きさと距離が、この絵に語れることと語れないことを決めています。

作品情報の出典 · 作品を開く

19 / 20

Girl with a Mandolin

Giovanni Battista Tiepolo

1758-1760 · Detroit Institute of Arts



Giovanni Battista Tiepolo. Girl with a Mandolin. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

両手はマンドリンに置かれ、顔は別の方向に向けられています。姿勢に生気があるのは、わずかにぎこちなく、顔と手の向きがそろっていないからです。ティエポロは、暗い背景から淡い肌と鮮やかな布地を浮かび上がらせています。しかし、この絵に命を与えているのは、その小さな非対称です。女性は、楽器と、別の場所で彼女の注意を引いた何かとの間で捉えられています。

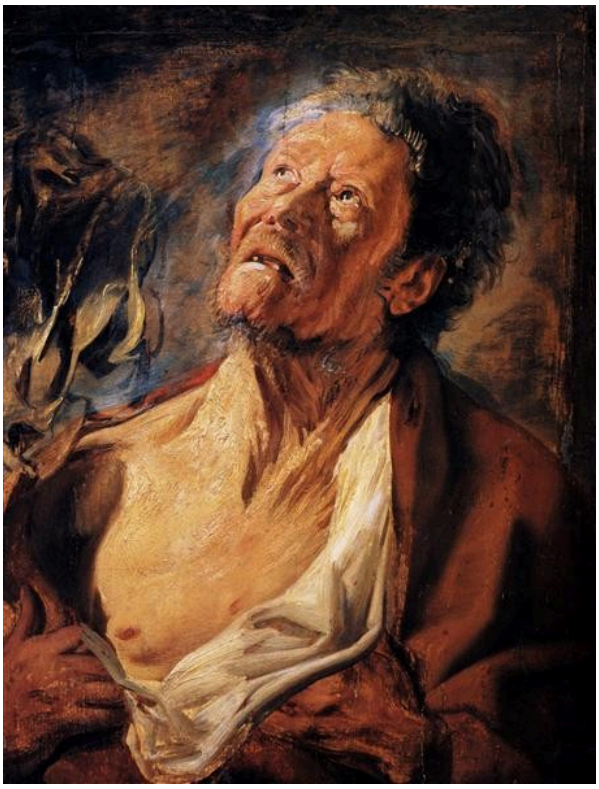
作品情報の出典 · 作品を開く

20 / 20

Job

Jacob Jordaens

1620年頃 · オーク材パネルに油彩 · Detroit Institute of Arts



Job. WikiArt; WikiArt. Proportional resize and JPEG compression; complete source frame. · Public domain

ヨルダーンスは、風雪にさらされた顔、あらわな胸、上を向くまなざしから、この絵を組み立てています。むき出しの肉体に光が差し、その姿は傷つきやすく、固有のものに見えます。この絵はヨブを忍耐の抽象的な象徴に変えることなく、身体の苦痛にあえぎ、救いを求める一人の老人として描き続けています。オーク材パネルに油彩で描かれ、そこに示された苦しみは、最後まで具体的なものにとどまっています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: 43.418

来館前に

これらは美術館の所蔵品から選ばれた作品で、決まった鑑賞順路を構成するものではありません。一部は貸出中、または非展示の場合があります。展示状況や作者の帰属に関する最新情報は、美術館の現在の記録で確認できます。リベラの項目が扱うのは、壁画《デトロイトの産業》の北壁だけで、連作全体ではありません。

関連書籍

The Practice and Science of Drawing

Harold Speed · 無料で読む · 英語

ハロルド・スピードの論考は、量塊、線、明暗の調子を一般的な観点から論じています。デトロイトの所蔵品には触れていませんが、素描がどのように成り立つかを実践的に説明しており、その内容は時代や規模を問わず、小さな板絵から大きな人物構図まで幅広く当てはまります。

博物館のウェブサイト · 公式コレクションガイド

情報源と訪問者情報は確認済みです。: 2026-10-12

AI翻訳を使用

Artline · デトロイト美術館：名作